

---

# 暴走電車

hiro

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

暴走電車

### 【Nコード】

N8843A

### 【作者名】

hiro

### 【あらすじ】

アウトローな電車の詩を

by hiro

#暴走電車#

ボクらは いつでも  
同じレールの上を  
走ってる

ボクらは いつか  
飛び立てる その日を

ずっと  
待ってる！

毎朝のカケコミ……

埃が舞って  
むずむずするよ…

毎晩のマンイン……

走りづらくて  
もー ウンザリっ！

目指したい 駅は  
新たなセカイ

新たなジブン

乗せたい お客は  
胸が高鳴るような

トキメキ

どんなに道が

ガタガタで

どんなに天气が

悪くたって

きつと

いつか 辿りつける

( d ) ( )

飛び出せッ!

いざ、広いセカイへ

”運命”は

自分で 拓くもの

飛び出せッ!

嵐怒るセカイへ

暴走電車

どこまでも

〓 〓 ( 。 。 )

どんなに路面が  
ツルツルで

どんなにガラスが  
曇ったって

きつと  
いつか 超えてゆける  
＼ ( ) 〓 〓

駆け出せッ！  
いざ、広いウチュウへ  
UFOも なんのその  
追い越して

駆け出せッ！  
空 凍るウチュウへ

暴走電車

いつまでも  
〓 〓 ( 。 。 )

○命のかけら○

寄り添うように  
ふたつのかげら  
日だまりの音に  
その身をゆだね

新たなかけらを  
創りだす

それは  
舞い降りる 桜のように  
麗らかで 可憐で  
清いもの

だから  
時には 踏みにじられ  
愁いを 彩る  
儂きもの……

雨の下で墜とされて  
風の前で揺さぶられ

炎の中に溶け果てて

色を奪われる

小さなかけら……

それは

大地に伏した 桜のように

静寂の中で 朽ちて

かえるもの

だから

新たな 霞の空に

息吹いて つぼみだす

きららかなもの

陽の下で照らされて

温もりを謳う季節に

よろこび舞う明日を

雪に包まれ待つ

小さなかけら……

やがて

雲に流されて……

やがて

時に連れられて……

異なるかけらに抱かれて

自らもまた

新たなかけらを

創りだす

悠久ノ時ヲ経テ

輪廻スル

息吹ノ煌メキ

寄り添うように

ふたつのかけら

日だまりの音に

その身をゆだね

新たなかけらを

創りだす



## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8843a/>

---

暴走電車

2011年10月3日01時41分発行